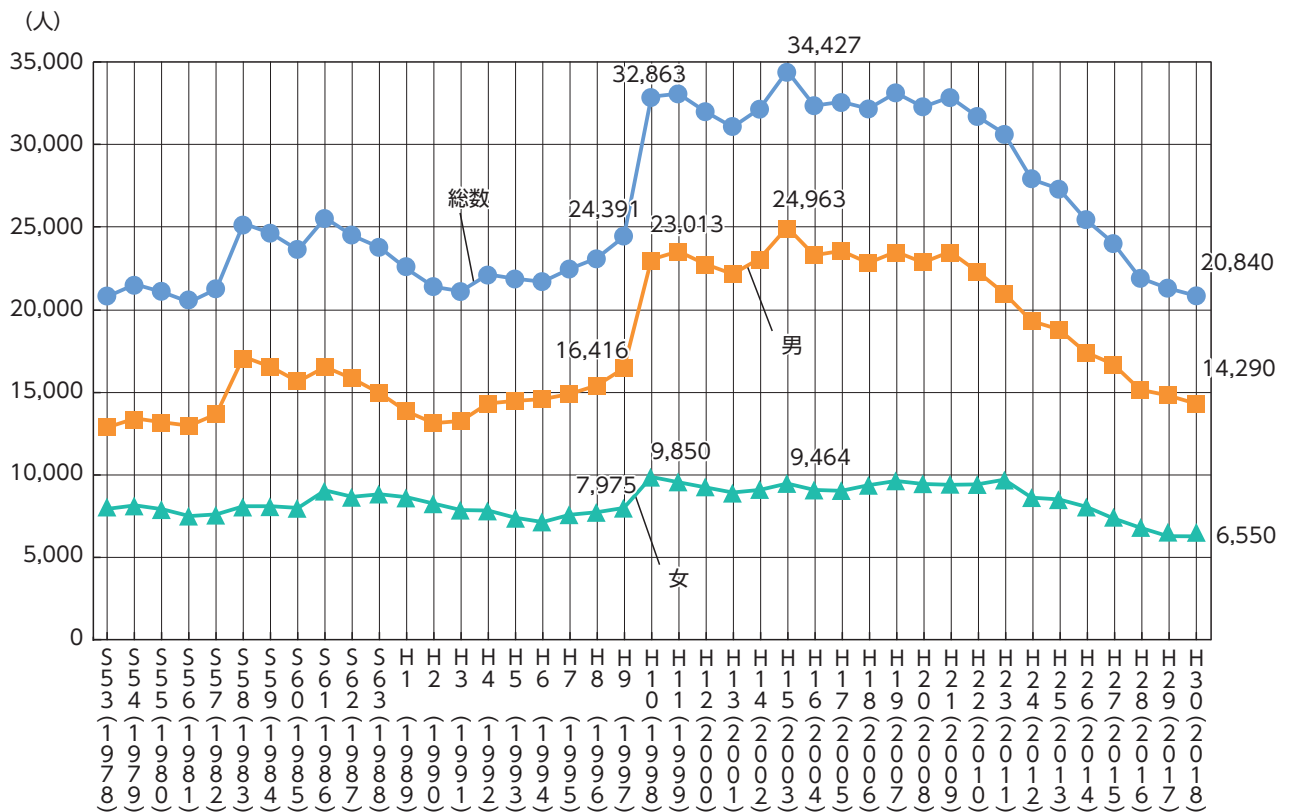


1 自殺者数の推移

○我が国の自殺者数は、平成10年に3万2,863人、15年には統計を取り始めた昭和53年以降で最多の3万4,427人となり、その後3万2千人から3万3千人台で推移した後、平成22年以降は9年連続の減少となっており、30年は2万840人となった。前年に比べ481人（2.3%）減少し、昭和56年以来37年ぶりに2万1,000人を下回った。

第1-1図 自殺者数の推移（自殺統計）

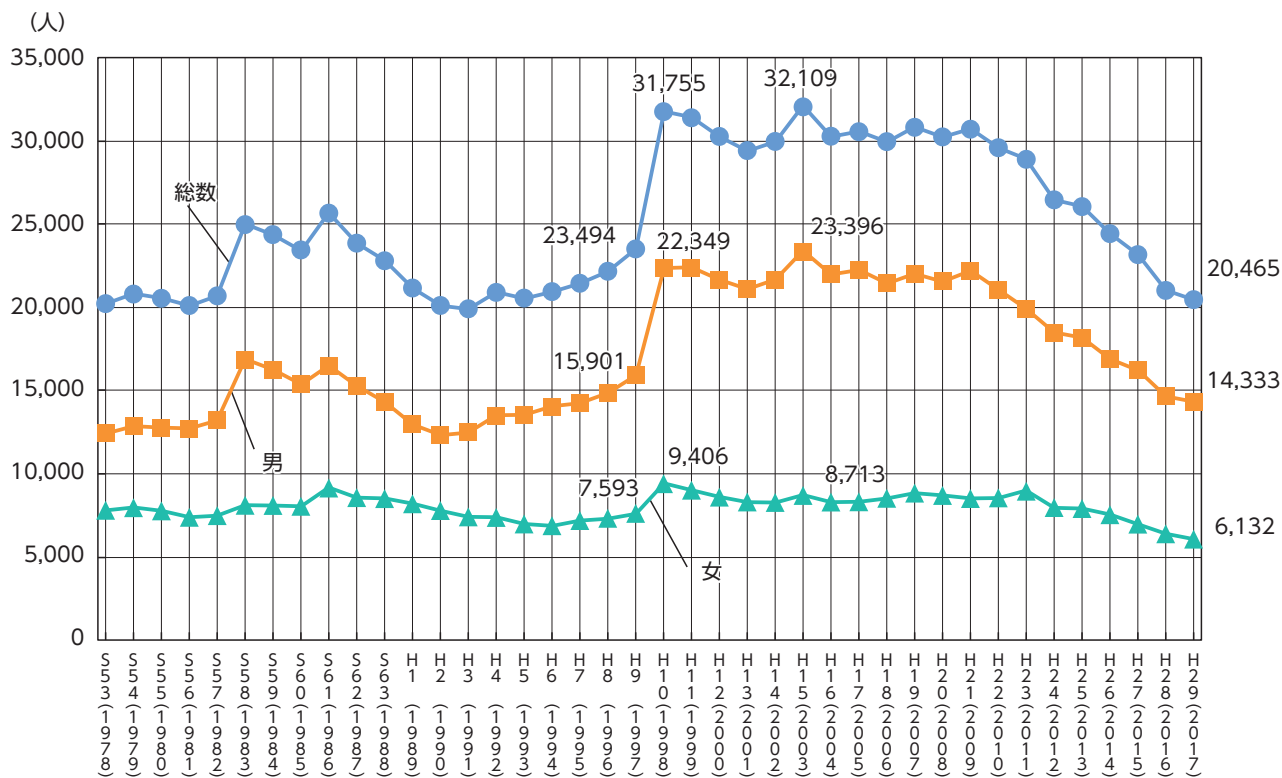


資料：警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成

(2) 厚生労働省の人口動態統計に基づく自殺者数の推移

○厚生労働省の人口動態統計でも平成10年以降3万人前後の状態が続いていたが、22年以降は減少を続け、29年は2万465人となった。

第1-2図 自殺者数の推移（人口動態統計）



注) 「人口動態統計」については、平成31年3月29日公表「人口動態調査における都道府県からの報告漏れについて」のとおり、平成16年、18年、20年～29年において、報告漏れが判明した。今後、自殺者数についても、変更の可能性はある。

資料：厚生労働省「人口動態統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成